

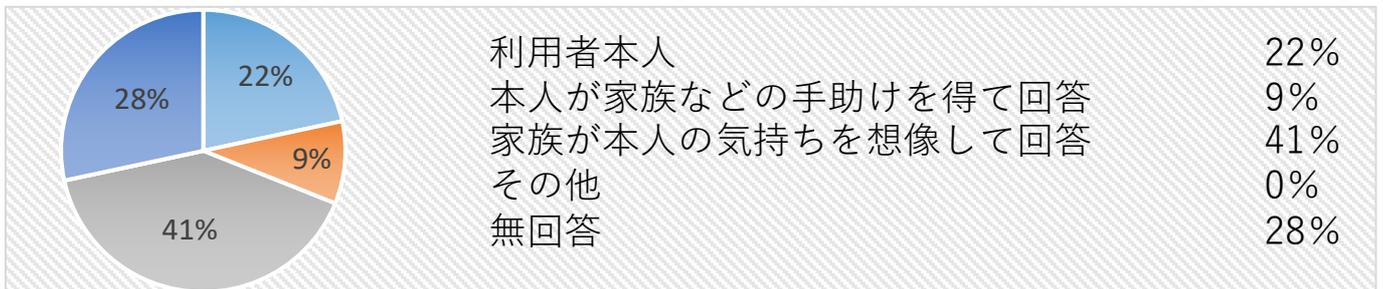
## ご利用者の皆様へ

### 訪問看護利用者の満足度調査 集計結果【令和年6度】

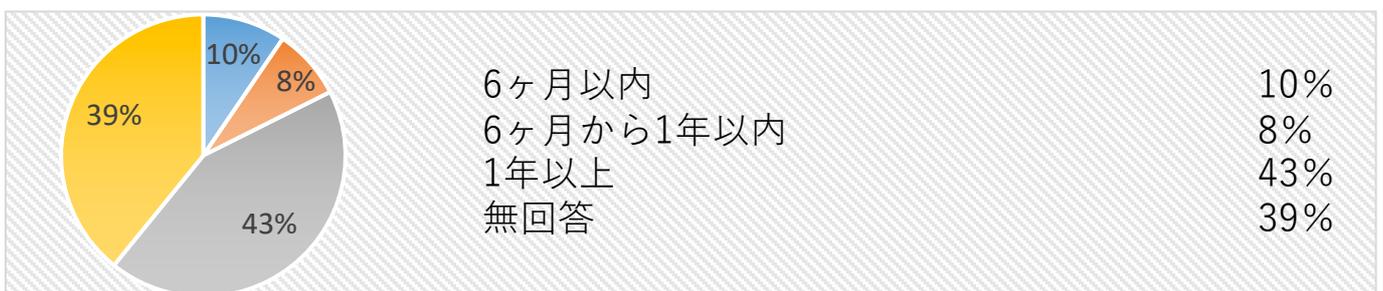
◀回答者：112名中75名▶◀回答率：67%▶

きつこう会多根訪問看護ステーション  
 所長 木田 里美

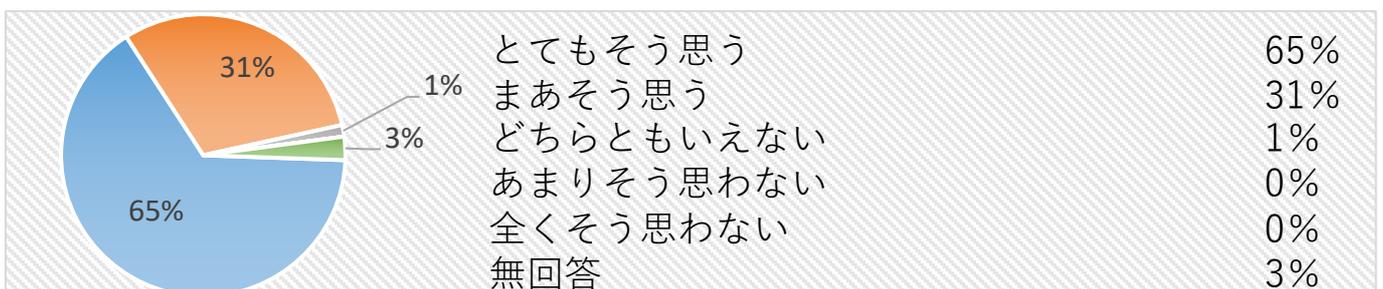
#### ■ 調査票を回答された方



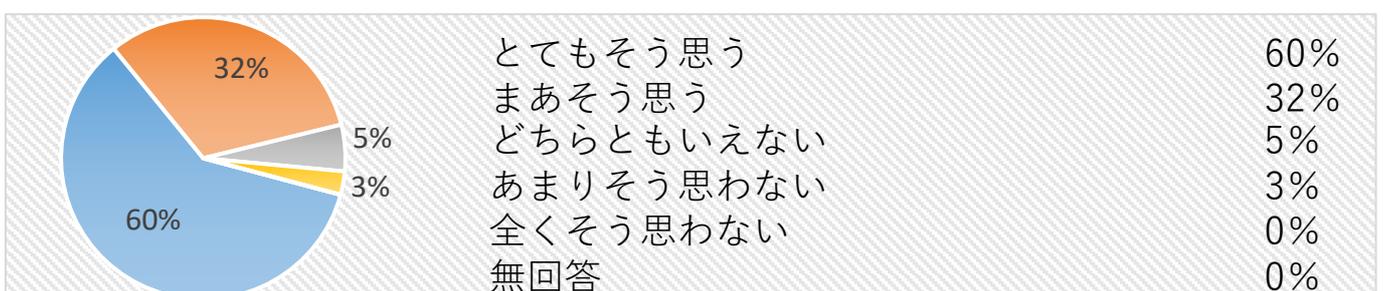
#### ■ 訪問看護を利用されている期間



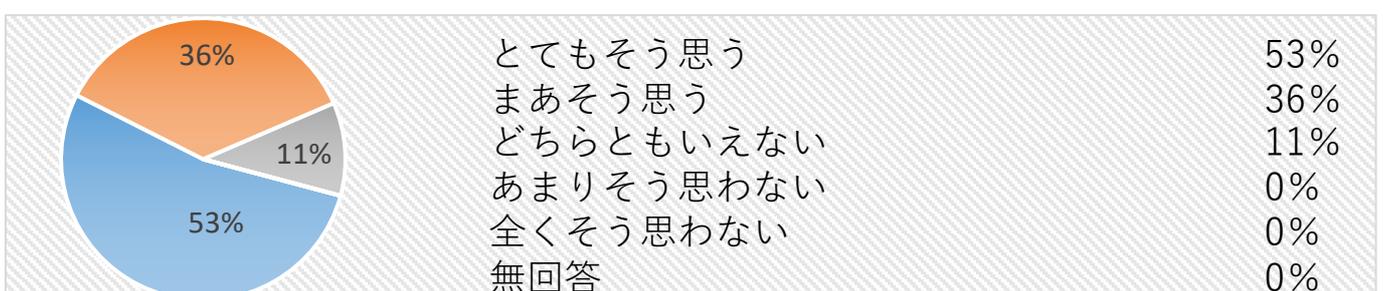
#### ①看護師は、本人と家族の希望や考えをよく聞いてくれる



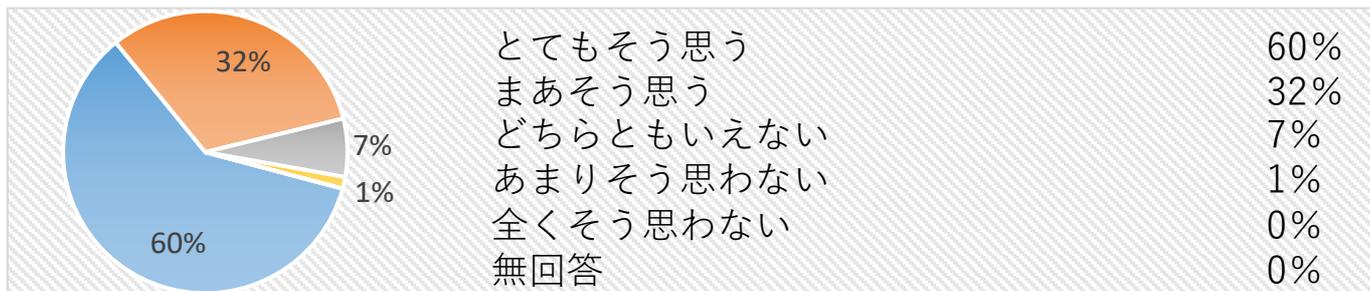
#### ②訪問する看護師がかわっても、同じ看護をうけることができる



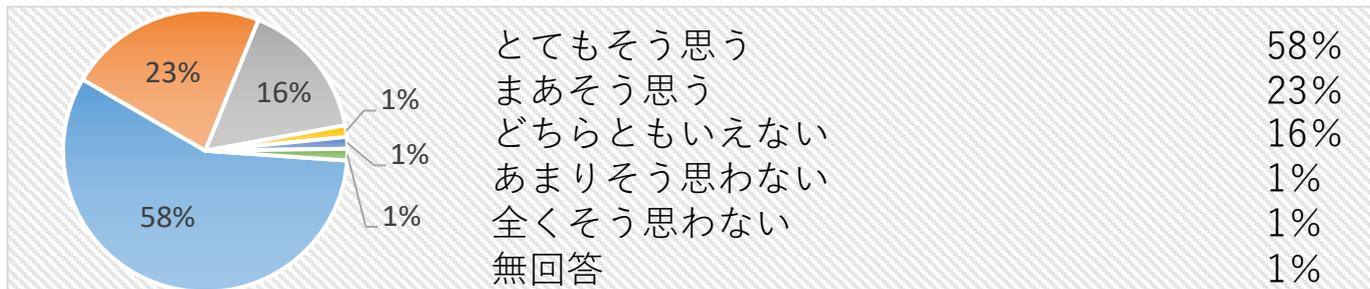
#### ③看護師は、本人の健康状態の変化によく気づいてくれる



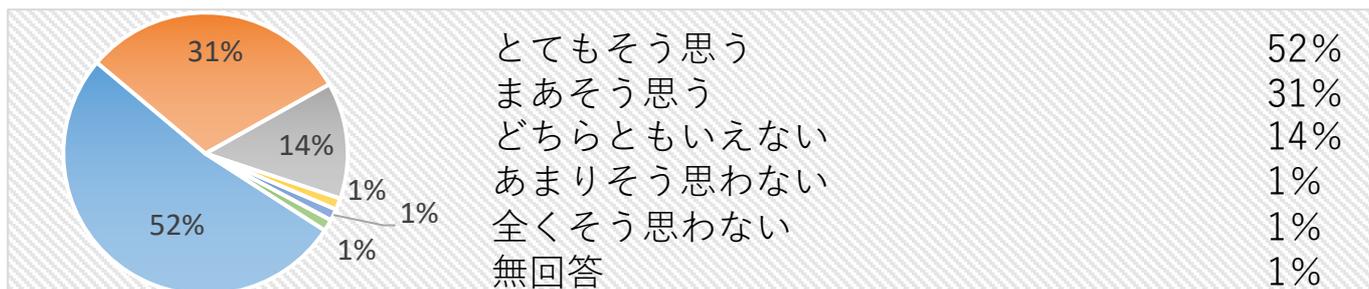
④看護師は、身体の状態の変化に合わせて、適切なケアの方法を提供してくれる



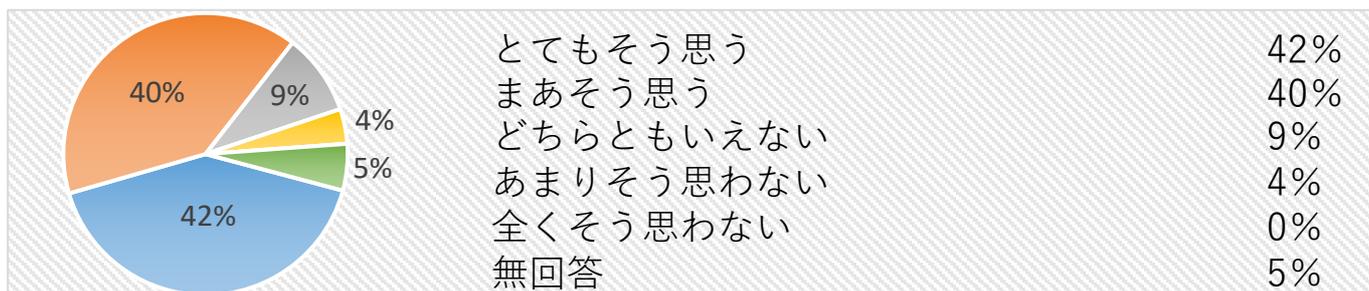
⑤看護師は、医師と相談した内容をすぐに本人・家族と共有してくれる



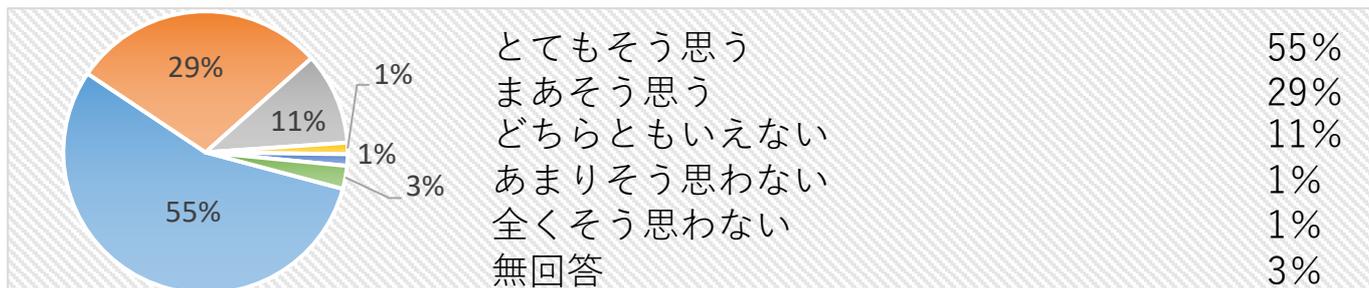
⑥看護師は、今後の身体の状態の見通しについて、本人と家族にわかる言葉で説明してくれる



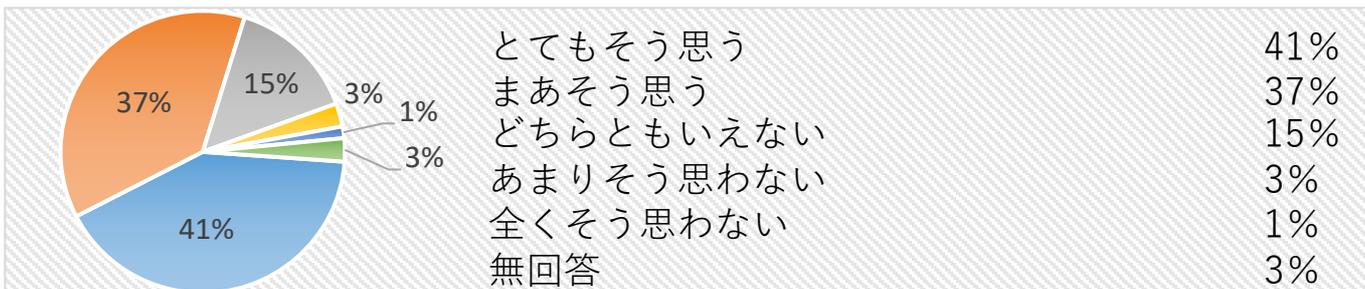
⑦看護師は、今後に起こりうる身体の悪化（床ずれや痛みなど）を予防するために、先を見越して関わってくれる



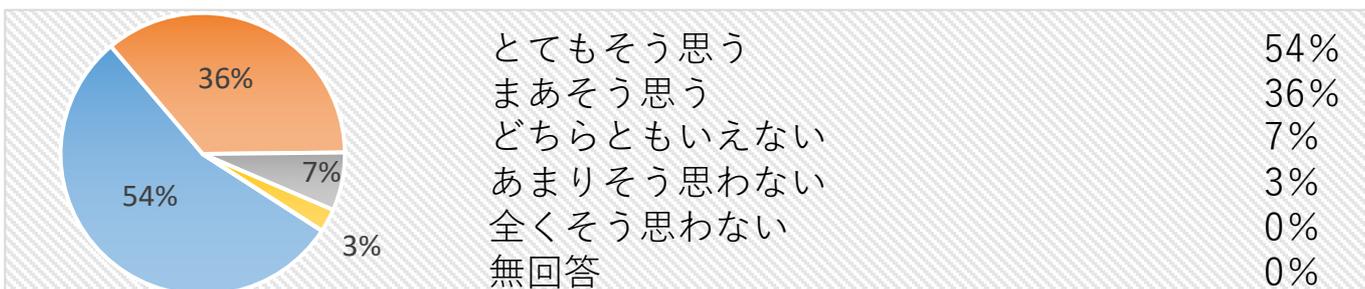
⑧看護師は、身体の状態が悪化したときや症状がでたときの本人や家族ができる対処方法を事前に説明してくれる



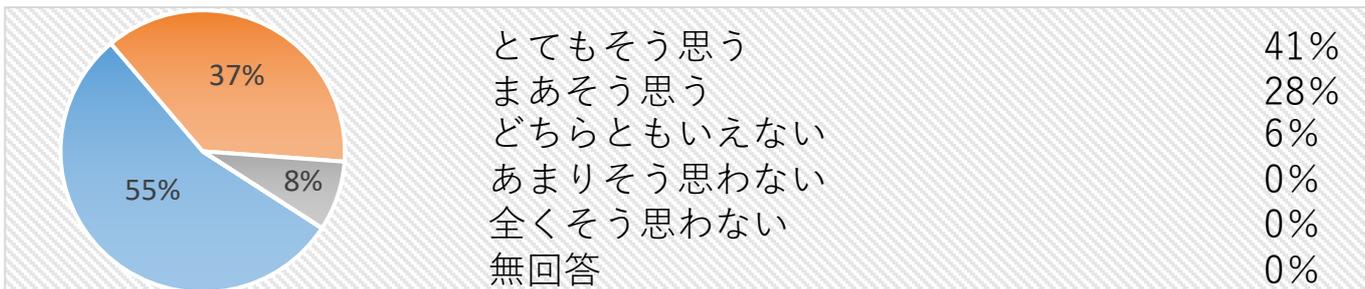
⑨看護師は、行っているケアの内容とその理由や意味を、毎回、説明してくれる



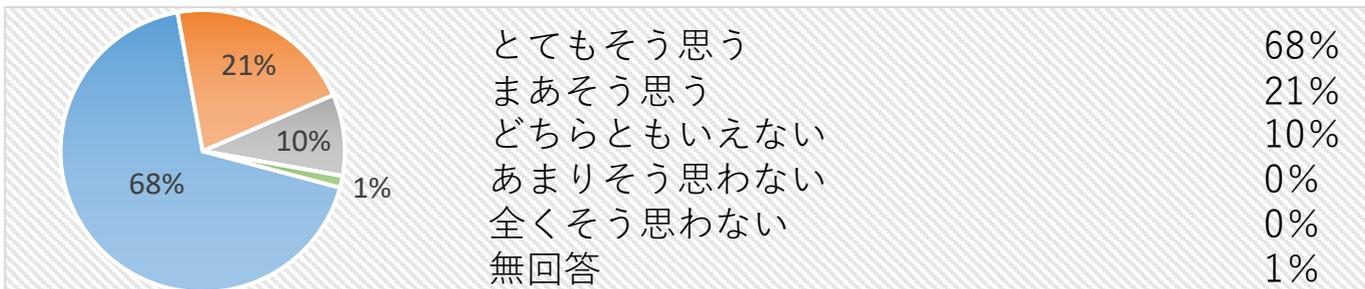
⑩本人に関わっている様々な専門職（例えば、看護師、医師、ケアマネジャー、介護職など）の中で、本人や家族が1人の人に情報を伝えると、それが他の人にもきちんと伝わっている



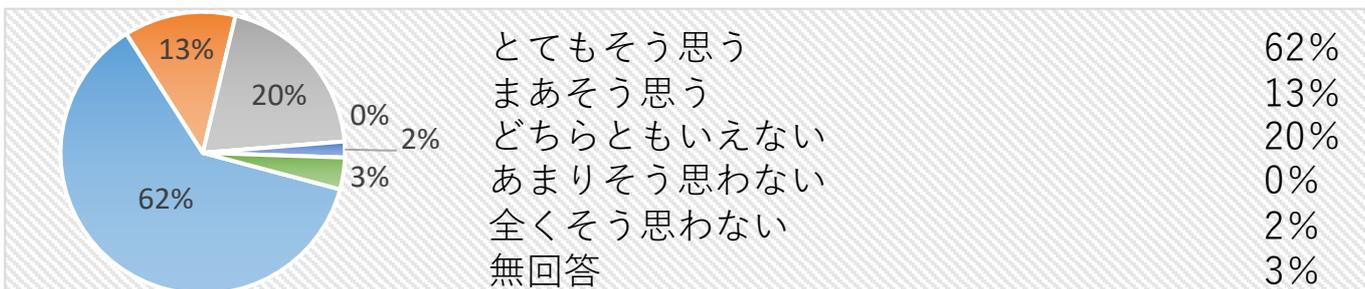
⑪本人に関わっている様々な専門職（例えば、看護師、医師、ケアマネジャー、介護職など）は、本人や家族の目標に沿って、皆で同じ方針で取り組んでいる



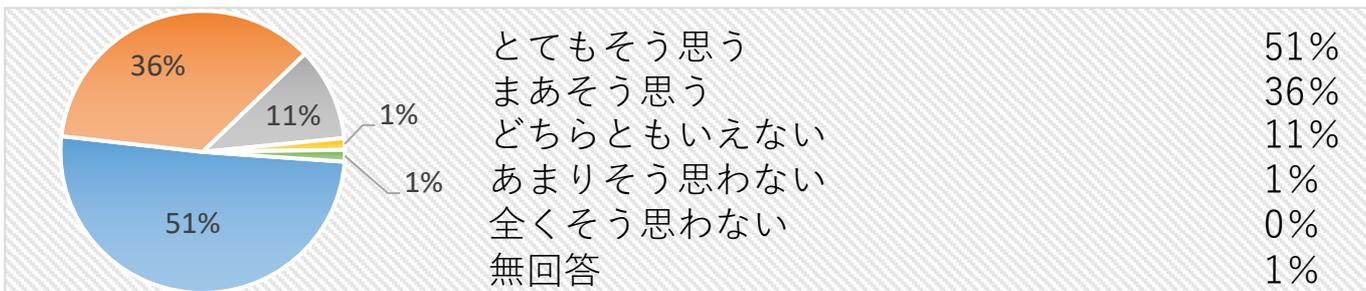
⑫看護師は、家族の気持ちの支えになっていると思う



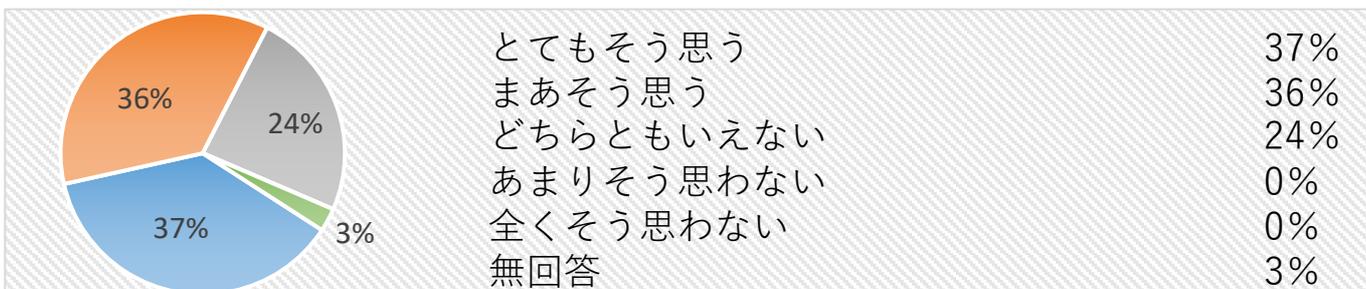
⑬本人の身体の状態が安定したり、苦痛や症状が和らいだりした



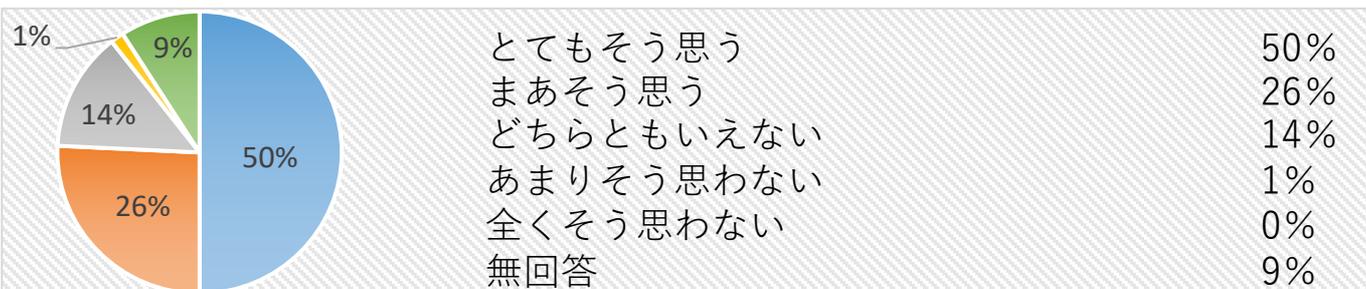
⑭本人の不安や困ったことが軽減した



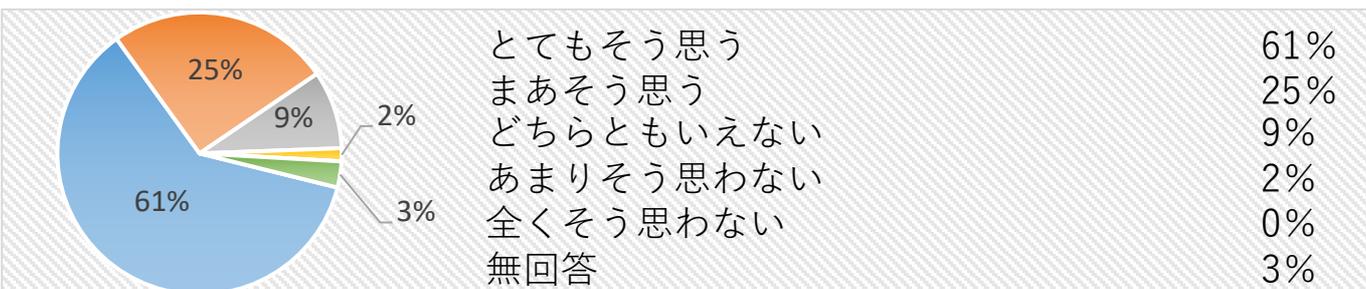
⑮本人が自宅での生活に自信をもつことができた



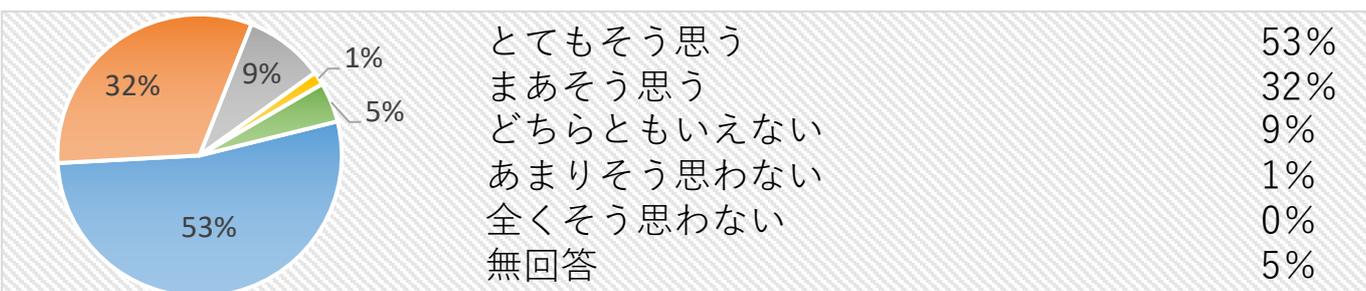
⑯看護師は、24時間365日いつでも連絡がつき、相談にのり対応してくれる



⑰看護師は、緊急連絡が必要な状態について、またそのときの連絡先・連絡方法について具体的に本人と家族に説明してくれる



⑱看護師は、本人の身体の状態が変化したときや困っていることがあった場合は、すぐに対応してくれる



## 【頂いたコメント】

- ・いまのままで充分です。はい。
- ・看護師さんにはとても感謝しています。いつもありがとうございます。
- ・訪問看護を受けるようになってから病気に対する不安が解消するようになりました。
- ・電話がかけづらい。電話をするとこっちが気をつかってしまうような話しかたになってしまう。

☆今回人生会議のアンケートの回答下さりありがとうございました。  
いつも献身的な介護を行なって頂き感謝申し上げます。結果の一部をお知らせいたします。

### 2. 人生会議について、どこで知りましたか。（複数回答可）

訪問看護事業所との契約時に配布するパンフレット	18名
訪問看護利用中に訪問看護師から	19名
家族や友人から	8名
テレビや新聞などのメディアから	10名
インターネットから	2名
その他（具体的に）	4名
（このアンケートにて・訪問医・覚えていない・無回答）	
未回答	3名

3. 人生会議をしたことがありますか。 49名 はい 18名 いいえ 19名 未回答 13名

4. 訪問看護事業所との契約時に配布するパンフレットや訪問看護師の声かけが話し合いのきっかけとなりましたか。 18名

はい 26名 いいえ 7名 未回答 4名

### 5. 人生会議でどのような内容を話し合われましたか。

- ・延命治療は希望せず、最期までできる限り自宅ですごさせてあげたいということなど
- ・終末期をどのように過ごしたいか
- ・本人の希望する医療やケアを再確認しました
- ・結婚当初から、自分がどのような最後を向かえたいかを、お互いに日常会話の中で話し合っていたので 医師にはその内容を伝えた。
- ・延命治療はどこまでするか
- ・終末期の延命治療がいらぬ

### 6. 話し合うことでどのような効果がありましたか。（複数回答可）

将来の医療や介護について考えることができた	15名
今のうちから終末期の希望について話し合うことができた	14名
自分の思いを家族に伝えることができた	10名
その他（具体的に）	1名
未回答	7名

9. 人生会議をしていない方は、今後行いたいと思いますか。 【回答者：45名中】

はい 30名  
いいえ 8名

## 【その他の意見】

- ・自分自身が理解できていない
- ・知っていながらもしなかった（できなかった）事に後悔しています。
- ・現実に行おうとするのはとてもタイミングが難しく。でも、後になれば後になるほどタイミングが難しくなります。早い段階で第三者をまじえてすれば良かったと思います。当事者、介護者、第3者で半強制、会話の流れからの（質問形式）で機会を持てれば、こういった事はすすめやすいのではないかと思います。
- ・今は病気を治すことを一に考えていますがいずれは...と思ってます。子供とも話し合っていかなければと思いつつ今日になってしまっています。本人とは話が出来ませんが長男家族と話し合っています。